

# 平成19年2月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月14日

上場会社名 同興紡績株式会社 (コード番号：3114 名・大・第2部)  
 (URL http://www.dokobo.co.jp/)  
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長・立川 良三 (TEL:(0587)95-6211(代))  
 責任者役職・氏名 社長 室長・横山 純一  
 当社の親会社 株式会社アポロ・インベストメント (コード番号：8206 大証第2部)  
 代表者役職・氏名 取締役社長・アンドリュウ・マンケヴィッチ

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

- ・法人税等の処理...法定実効税率をベースとした簡便な方法によっている。
- ・その他についても一部簡便的な手続きによっている。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

### ・売上高計上方法の変更

従来、紡績系の販売代行取引の売上高計上方法については、ユーザーへの販売金額を売上高に、その仕入原価を売上原価に計上する方法で会計処理を行っていたが、販売価額と仕入価額の差額を販売手数料として決済する取引実態を勘案し、純額表示のほうがより取引実態を明瞭に表示できると判断した結果、当連結会計年度より販売手数料相当額を売上高に計上する方法に変更した。この変更により従来の方法によった場合に比べ、売上高及び売上原価がそれぞれ330,200千円減少しているが、売上総利益に与える影響はない。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規7社)

## 2. 平成19年2月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年2月期第3四半期	2,644	33.4	224	502.8	120	189.3	61	
18年3月期第3四半期	1,982	22.0	37	72.1	41	66.8	631	
(参考) 18年3月期	2,606		4		64		724	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年2月期第3四半期	2.	24	2.	16
18年3月期第3四半期	56.	16		
(参考) 18年3月期	53.	45		

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

### [経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景に設備投資の増加や雇用環境の改善など景気は回復基調で推移しました。

このような状況下、当社は当第3四半期の期初である平成18年10月1日付で会社分割を行い、不動産事業を展開する当社を親会社とし、繊維事業を展開する株式会社ドーコーボウ及びシステム事業を展開する株式会社同興システムズを完全子会社とする企業グループに組織再編をいたしました。続いて、当社の不動産事業を当社グループの基幹事業に育て、持続的な成長を図ることを目的として平成18年10月13日に不動産全般に関する調査・分析ならびに提案を行うコンサルティングサービスを展開する株式会社グローバ

ルコーポレーションを完全子会社化いたしました。よって、当第3四半期からは、従来からある完全子会社株式会社同興ニットを含め、当社及び完全子会社4社からなる企業グループに変貌いたしました。

この結果として、売上高は26億4千4百万円(前年同四半期比33.4%増)、経常利益については1億2千万円、四半期純利益6千1百万円となりました。

事業の種類別セグメントの売上高は、繊維事業につきましては、ニット、織物等の低迷により9億5百万円(前年同期比43.4%減)、システム事業につきましては、当社が得意とするファクトリーオートメーション(工場自動化システム)関連の受注の減少等により、5千9百万円(前年同期比30.2%減)、不動産事業につきましては、売上高は16億7千9百万円(前年同期比465.8%増)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年2月期第3四半期	14,246	7,088	49.2	198.	99
18年3月期第3四半期	8,033	2,525	31.4	190.	61
(参考) 18年3月期	10,280	4,952	48.2	196.	15

[ 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期末の総資産は主として販売用不動産の取得により棚卸資産が増加したこと、18年10月13日に完全子会社とした株式会社グローバルコーポレーションに係るのれんによる無形固定資産の増加により、前連結会計年度末に比べ39億6千5百万円増加し142億4千6百万円となりました。

負債につきましては社債、長期借入金は減少しましたが、販売用不動産の購入資金として短期借入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ18億2千9百万円増加し71億5千7百万円となりました。また、純資産は平成18年10月31日に実施しました第三者割当による新株発行(20億円)等により21億3千6百万円増加し70億8千8百万円となりました。

3. 平成19年2月期の連結業績予想(平成18年4月1日~平成19年2月28日)

平成19年2月7日公表の通りであります。

添付資料

- ・ (要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書

以 上

1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位 千円：未満切捨)

科 目	期 別	当第3四半期 (平成18年12月31日)	前年同四半期 (平成17年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (平成18年3月31日)
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
	(資産の部)				%	
流動資産		7,263,634	2,274,601	4,989,033	219.3	4,648,751
現金及び預金		3,635,676	1,326,429	2,309,247		3,671,446
受取手形及び売掛金		397,990	461,452	63,462		437,378
棚卸資産		2,678,466	366,752	2,311,713		196,392
その他		551,502	119,967	431,535		343,533
固定資産		6,967,466	5,758,928	1,208,538	21.0	5,622,496
有形固定資産		5,435,280	5,503,432	68,151		5,469,865
建物及び構築物		2,382,758	2,452,616	69,857		2,423,200
機械装置及び運搬具		4,231	6,406	2,175		3,923
土地		3,019,362	3,027,858	8,495		3,027,858
その他		28,928	16,550	12,377		14,882
無形固定資産		1,261,813	3,497	1,258,316		3,127
投資その他の資産		270,371	251,998	18,373		149,503
繰延資産		15,606		15,606		9,744
株式交付費		15,606		15,606		9,744
資産合計		14,246,707	8,033,529	6,213,178	77.3	10,280,993
	(負債の部)					
流動負債		2,800,541	950,446	1,850,094	194.7	841,957
支払手形及び買掛金		446,760	347,305	99,455		304,196
短期借入金		1,990,000	303,072	1,686,928		153,689
一年内償還社債		70,000	170,000	100,000		70,000
その他		293,780	130,069	163,711		314,072
固定負債		4,357,297	4,557,922	200,625	4.4	4,486,653
社債		50,000	120,000	70,000		85,000
長期借入金		115,020	208,768	93,748		182,230
土地再評価に係る繰延税金負債		1,071,707	1,068,635	3,071		1,068,635
長期預り金		3,054,842	3,053,666	1,176		3,053,666
その他		65,728	106,852	41,124		97,121
負債合計		7,157,839	5,508,369	1,649,469	29.9	5,328,611
少数株主持分						
	(資本の部)					
資本金			965,000			2,225,000
資本剰余金			426,296			1,686,296
利益剰余金			468,342			561,145
その他有価証券評価差額金			243			268
土地再評価差額金			1,610,992			1,610,992
自己株式			9,029			9,029
資本合計			2,525,160			4,952,381
負債、少数株主持分及び資本合計			8,033,529			10,280,993

(単位 千円:未満切捨)

科 目	期 別	当第3四半期 (平成18年12月31日)	前年同四半期 (平成17年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (平成18年3月31日)
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					%	
株 主 資 本		5,397,840				
資 本 金		3,225,000				
資 本 剰 余 金		2,120,002				
利 益 剰 余 金		62,232				
自 己 株 式		9,395				
評価・換算差額等		1,616,028				
その他有価証券評価差額金		405				
土地再評価差額金		1,615,623				
新 株 予 約 権		75,000				
少 数 株 主 持 分						
純 資 産 合 計		7,088,868				
負 債、純 資 産 合 計		14,246,707				

(注) 増減は当第3四半期と前第3四半期との比較で表示しております。

## 2. 要約四半期連結損益計算書

(単位 千円：未満切捨)

科 目	期 別	当第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	前年同四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	増 減		前連結会計年度 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高		2,644,128	1,982,171	661,957	33.4	2,606,928
売 上 原 価		1,921,556	1,542,097	379,459	24.6	2,074,193
売 上 総 利 益		722,571	440,073	282,498	64.2	532,735
販売費及び一般管理費		497,841	402,795	95,045	23.6	537,505
営 業 利 益		224,730	37,278	187,452	502.8	4,769
営 業 外 収 益		8,533	21,503	12,970	60.3	22,293
営 業 外 費 用		112,985	17,206	95,778	556.6	82,249
経常利益又は損失( )		120,278	41,575	78,703	189.3	64,725
特 別 利 益		21,028		21,028		
特 別 損 失		1,328	580,353	579,024	99.8	587,523
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は純損失( )		139,978	538,777	678,755		652,248
税金費用		78,263	93,019	14,756	15.9	72,351
四半期(当期)純利益 又は純損失( )		61,715	631,796	693,511		724,599

(注) 増減は当第3四半期と前第3四半期との比較で表示しております。